タイムラインレベルについて

平成28年3月11日(金)

多治見市タイムライン検討会

1. タイムラインレベルの『数』の変更について

【修正】タイムラインレベル6、7を5へ包括し、名称 も併せて修正

【解説】内水・外水を問わず浸水被害発生後は全て の防災行動が緊急対応として扱われるため

(前回提示したレベル設定)

TLレベル1 立ち上げ

TLレベル2 準備

TLレベル3 早期警戒

TLレベル4 行動1

TLレベル5 行動2

TLレベル6 緊急対応

TLレベル7 重大災害発生 (修正したレベル設定)

TLレベル1 立ち上げ

TLレベル2 準備

TLレベル3 早期警戒

TLレベル4 行動

TLレベル5 緊急対応

外水氾濫 対応者の撤退

自衛隊派遣

2. トリガー情報・条件の設定

タイムラインレベル1

【台風】多治見市が<u>約72時間~24時間後の予報円に入る</u> または台風に関する岐阜県気象情報が発表された場合

タイムラインレベル2

【台風】多治見市が引き続き台風の予報円内にある<u>かつ</u> 「岐阜県内」に24時間雨量200mm以上の降雨が予想される場合(岐阜県気象情報で確認)

タイムラインレベル3

【台風】多治見市に<u>大雨・洪水警報の発表(時間帯によっては警報予告付き注意報の発表)かつ「美濃地方」に24時間雨量200mm以上の降雨が予想</u>される場合(岐阜県気象情報で確認)

タイムラインレベル4

【台風】美濃地方で大雨の<u>『警戒期間』に入るかつ土岐川</u> 水位が上昇すると予想され、今後の降雨継続が見込まれ <u>る</u>場合

タイムラインレベル5

【台風】多治見市で<u>道路冠水が発生</u>または、<u>脇之島排水機場の外水位が4.3m(避難勧告基準)を超える</u>または、 土岐川の水位が避難判断水位を超過し、さらに上昇する ことが予測された場合